I.T.C Innoshima Technical Center
INNOSHIMA TECHNICAL CENTER SINCE 1999
Public relations magazine
ClassNK NIPPON KAIJI KYOKAI
第62号 助成事業
平成29年4月3日発行
制作：運営協議会事務局

平成29年度因島技術センター初任者研修がスタートします

因島技術センターは、設立から19年目を迎えました。
平成29年４月６日(木)から因島技術センター初任者研修がスタートします。
今年度は会員企業11社から59名が入校し、３ヶ月間にわたり基礎・基本の習得に取り組みます。

＊参加企業＊

- ○内海造船(株)
- ○(株)アイメックス
- ○イワキテック(株)
- ○興進産業(株)
- ○(株)共立機械製作所
- ○(株)京泉工業
- ○(株)三和ドック
- ○ｼﾞｬﾊﾟﾝﾏﾘﾝﾕﾅｲﾃｯﾄﾞ(株)
- ○(株)ニチゾウテック
- ○本瓦造船(株)
- ○岩城造船(株)

59名のうち、女性が2名参加されます。
これは、因島技術センターが発足して初めてのことです。
男性のみならず、女性も研修に参加して頂けることは大変喜ばしいことだと思います。

因島技術センターの初任者研修は、４月の研修で共通基礎技能研修、５月の研修で共通基礎技能研修、６月の研修で応用基本技能研修と段階的に研修を行い、研修生を即戦力として現場に送り出せる様、育成をしていきます。また、４～５月に特別講師に来て頂き、特別講義を開講します。

☆取得資格☆

- 玉掛技能講習
- 床上操作式クレーン運転技能講習
  又はクレーン・デリック運転士免許
- ガス溶接技能講習
- ＮＫ溶接士技量資格　Ａ－２Ｆ
- アーク溶接等の業務に係る特別教育
- 研削砥石の取替及び試運転業務に係る特別教育

最後になりましたが、本研修の実施に多大なるご尽力を頂きます指導員の皆様に敬意を表すとともに、研修の運営に多大なるご支援を頂きます、国土交通省、一般財団法人日本海事協会、日本財団、一般社団法人日本造船工業会、一般社団法人日本中小型造船工業会、一般社団法人日本造船協力事業者団体連合会の皆様を始め、関係各位の皆様に心より御礼申し上げます。

心ころころ尾道
COCOROnomichi

＜お問い合わせ先＞
因島技術センター運営協議会事務局 担当 柏原一志
TEL：0845-26-6212 FAX：0845-22-2203
http://www.city.onomichi.hiroshima.jp/itc/index.html

I.T.C INNOSHIMA TECHNICAL CENTER SINCE 1999
Innoshima Technical Center
Public relations magazine
ClassNK NIPPON KAIJI KYOKAI
第63号　助成事業
平成29年5月1日発行
制作：運営協議会事務局

平成29年度因島技術センター初任者研修1ヶ月コースが修了しました！

平成29年４月６日から開講していた初任者研修ですが、早くも1ヶ月が修了しました。
４月は共通基礎ということで、「安全教育」「図面の見方」「グラインダ」「玉掛」「床上クレン」「ガス切断」「アーク溶接」の科目を実施しました。

４月14日に特別講義として、株式会社アイメックスからディーゼル統括部設計課の天野雅暁さん、同じく株式会社アイメックスからボイラ統括部設計課の西邑昌二さん、中国運輸局因島海事事務所から山田正義所長、財務省神戸税関福山税関支署因島出張所から井本要一出張所長に講義をして頂きました。

５月の研修については、基本技能研修と位置づけCO2溶接や造船組立を追加したカリキュラムで実施します。
１ヶ月が経ったということは、そろそろ環境に慣れ始めてくる頃だろうと思います。慣れてきたころが一番ケガや事故をしやすい時期だと思いますので、もう一度、安全教育を思い出して引き続き、頑張ってもらいたいと思います。

5月研修内容

- ○ 図面の見方
- ○ 玉掛
- ○ 床上クレン
- ○ ガス切断
- ○ アーク溶接
- ○ 特別講義（NK）
- ○ CO2溶接
- ○ 造船組立

また、58名の研修生のうち11名は、１ヶ月コースで研修を終えて５月からはそれぞれの職場に戻ります。この研修で学び得たことを基に、さらに精進されることを願っております。

心ころころ尾道
COCOROnomichi

＜お問い合わせ先＞
因島技術センター運営協議会事務局 担当 柏原一志
TEL：0845-26-6212 FAX：0845-22-2203
http://www.city.onomichi.hiroshima.jp/itc/index.html

I.T.C Innoshima Technical Center
INNOSHIMA TECHNICAL CENTER SINCE 1999
Public relations magazine
ClassNK NIPPON KAIJI KYOKAI
第64号 助成事業
平成29年6月1日発行
制作：運営協議会事務局

平成29年度因島技術センター初任者研修2ヶ月コースが修了しました！

平成29年度初任者研修が始まり、早くも２ヶ月が経ちました。４月６日から始まった研修も、残り１ヶ月となります。
６月の研修からは、各種資格の取得に向けた、座学・実技両面からの実習になります。
テストのプレッシャーもあるかと思いますが、研修生の皆さん、引き続き頑張ってください。

また、６月５日(月)から６月２２日(木)まで船舶海洋工学研修が始まります。
大学における造船専門教育カリキュラムの減少や造船系大学卒の就業者が減少していることを踏まえ、若手研究員及び若手技術者が船舶海洋工学の基礎知識を短期集中で習得することを目的として海上技術安全研究所にご協力頂いて毎年開講しております。

このたびは、因島技術センター会員企業３社から５名の参加が決定しております。
短期ではありますが、知識向上のため研修生の皆さん、頑張ってください。

５月19日(金)には一般財団法人日本海事協会様より講師をお招きして、「船舶損傷事例と教訓」と題した特別講義を行いました。

講義内容
◎ 船級協会としての本会の業務内容
◎ 船舶損傷事例と教訓

講義をしてくださいました、一般財団法人日本海事協会　清水 友望(しみず ともみち)様、ありがとうございました。

平成29年度安全体感研修夏季定期講習の開講が決定しました！

今年も安全体感研修「夏季定期講習」の開講が決定しました！！
因島技術センターの安全体感研修は参加型・体験型の研修となっており、危険回避の為にはどう行動すればよいかどういう行動が危険なのかをより身近に体感して頂けるプログラムとなっています。
通常であれば10名以上のオーダー型研修となっていますが、この定期開講期間中は1名からの受講が可能です。是非、この機会に新入社員のみならず従業員への安全教育に御利用下さい。

＜詳細＞

定期講習期間：７月５日(水)～７日(金)
受講時間　　：①08時30分～12時00分
　　②13時00分～16時30分
受講料金　　：お1人様　3,240円(消費税込)

持参物：筆記用具・作業着・安全帽
　　安全靴(長編または短編＋脚絆)
　　安全帯(事務局まで御相談下さい)

心ころころ尾道
COCOROnomichi

＜お問い合わせ先＞
因島技術センター運営協議会事務局 担当 柏原一志
TEL:0845-26-6212 FAX:0845-22-2203
http://www.city.onomichi.hiroshima.jp/itc/index.html

I.T.C INNOSHIMA TECHNICAL CENTER SINCE 1999
Innoshima Technical Center
Public relations magazine
ClassNK NIPPON KAIJI KYOKAI 助成事業
第65号
平成29年7月4日発行
制作：運営協議会事務局

平成29年度
因島技術センター初任者研修・船舶海洋工学研修が修了しました！

研修生の皆さん、おつかれさまでした

平成29年度の「船舶海洋工学研修」が6月22日に、「初任者研修」が、同30日にそれぞれ修了しました。本年度の船舶海洋工学研修は4名。初任者研修は、57名が修了となりました。

初任者研修修了生の皆さん、3ヶ月間という長期間の研修、本当にお疲れ様でした。
それぞれの会社に戻り、3ヶ月間で培った知識や技術の伝承を存分に発揮してください。
また、先輩方から研修では教わらなかったことを学び、それをも自分のものにして更に精進していくことを願っております。

また、指導員の皆様には長期間に亘る研修にも関わらず、並々ならぬ熱意をもって指導に当たって頂きましたこと心より御礼申し上げます。

最後になりましたが、本研修の実施に多大なる御尽力を頂いています指導員の皆さまに敬意を表すると共に、国土交通省、一般財団法人日本海事協会、日本財団、一般社団法人日本造船工業会、社団法人日本中小型造船工業会、社団法人日本造船協力事業者団体連合会を始め、関係各位の皆様方からの御支援に対しに心より御礼申し上げます。

心ころころ尾道
COCORONOMICHI

＜お問い合わせ先＞
因島技術センター運営協議会事務局　担当 柏原一志
TEL：0845-26-6212 FAX：0845-22-2203
http://www.city.onomichi.hiroshima.jp/itc/index.html

I.T.C INNOSHIMA TECHNICAL CENTER SINCE 1999
Innoshima Technical Center
Public relations magazine
ClassNK NIPPON KAIJI KYOKAI
第66号
平成29年8月2日発行
制作：運営協議会事務局
助成事業

平成29年度「海の日」記念式典で功労者表彰を受賞しました

7月19日に平成29年度「海の日」記念式典が執り行われました。
因島技術センターからは、初任者研修の総括指導員である高淵末広さんが海事関係功労者表彰を受賞しました。

平成29年度安全体感研修夏季定期講習が修了しました

7月5日（水）～7日（金）までの3日間開催しました、安全体感研修夏季定期講習が無事修了しました。
今年は、8社39名が受講しました。お疲れ様でした、ありがとうございました。
因島技術センターの安全体感研修は参加型・体験型の研修となっており、危険回避の為にはどう行動すればよいかどういう行動が危険なのかをより身近に体感して頂けるプログラムとなっています。
通常であれば10名以上のオーダー型研修となっていますが、この定期開講期間中は1名からの受講が可能です。
是非、この機会に新入社員のみならず従業員への安全教育に御利用下さい。

次回の定期開講は、9月開催予定です。

8月入り！本格的な夏へ！熱中症にご注意を！！！

8月に入り、本格的に夏へと変わってきました。気温も連日、30度を超える真夏日が続いています。
この暑さの中、注意すべきは熱中症です。全国各地で猛暑が続き、熱中症で病院に搬送される人が増えています。
熱中症にかからないためにも、自分から予防をすることが大切です。

☆こまめに水分を取る！
☆冷感対策を徹底的に！
☆休憩中は、なるべく日陰の中で！
☆塩分をしっかり取る！
☆タオルで汗はしっかりと拭き取る！
☆寝る前にコップ1杯のお水を！

熱中症は、日中起こることが多いので、日中さえ気を付けていれば大丈夫と思われる人も少なくないと言われています。
しかし、寝ている夜間こそ気を付けなければいけません。
寝室の温度を涼しくして、寝る前にコップ1杯のお水を飲むだけでも熱中症を予防出来ます。
自分が出来ることをコツコツして、熱中症にかからないように気を付けましょう。

心ころころ尾道
COCORONOMICHI

＜お問い合わせ先＞
因島技術センター運営協議会事務局　担当　柏原一志
TEL：0845-26-6212　FAX：0845-22-2203
http://www.city.onomichi.hiroshima.jp/itc/index.html

I.T.C INNOSHIMA TECHNICAL CENTER SINCE 1999
Innoshima Technical Center
Public relations magazine
ClassNK NIPPON KAIJI KYOKAI 助成事業
第67号
平成29月9月5日発行
制作：運営協議会事務局

平成29年度安全体感研修秋季定期講習を開講します！！

今年も安全体感研修「秋季定期講習」の開講が決定しました！！
因島技術センターの安全体感研修は参加型・体験型の研修となっており、危険回避の為にはどう行動すればよいかどういう行動が危険なのかをより身近に体感して頂けるプログラムとなっています。
通常であれば10名以上のオーダー型研修となっていますが、この定期開講期間中は1名からの受講が可能です。是非、この機会に新入社員のみならず従業員への安全教育にご利用下さい。

＜詳細＞
定期講習期間：9月6日(水)～8日(金)
受講時間　　：①08時30分～12時00分
　　②13時00分～16時30分
受講料　　：1人につき　3,240円（消費税込）
持参物　　：筆記用具・作業着・安全帽
　　安全靴（長編または短編＋脚絆）
　　安全帯（事務局まで御相談下さい）

平成29年度因島技術センター撓鉄中級専門技能研修開講予定！！

匠の技「撓鉄」造船ニッポンの技能を伝承!!

今年度も、「撓鉄中級専門技能研修」を開講予定です！
匠の技と言われる「撓鉄」の技術を継承しようと、初級研修を平成16年より3年間開講し、平成19年より現在の中級研修を開講。本年で、通算14年目を迎える、因島技術センターで最も歴史のある専門技能研修です。
本研修は、線状加熱の作業ができる者を対象に複雑な曲面外板の施行方法の習得を目的として実施します。座学講義は、DVD教材やテキスト、パワーポイント副教材を用いて実施し、実技研修では4名1班に分かれ、プレス加工や、深絞りの皿型板、深絞りの鞍型板、純捻れ板の製作を行います。
また、実技研修の様子は適時ビデオ撮影し、翌日の座学講義の中で作業の問題点について確認し、実技研修に活かしていく内容となっています。

＜詳細＞
研修期間：　11月6日(月)～10日(金)　5日間
　※詳細は、HPにてお知らせ致します。
研修場所：　株式会社三和ドック
定　　員：　12名程度
受 講 料：因島技術センター会員企業　70,000円（消費税込）
　その他の全国募集　105,000円（消費税込）

心ころころ尾道
COCOROnomichi

＜お問い合わせ先＞
因島技術センター運営協議会事務局 担当 柏原 一志
TEL0845-26-6212 FAX0845-22-2203
http://www.city.onomichi.hiroshima.jp/itc/index.html

I.T.C Innoshima Technical Center
INNOSHIMA TECHNICAL CENTER SINCE 1999
Public relations magazine
ClassNK NIPPON KAIJI KYOKAI
第68号 助成事業
平成29年10月10日発行
制作：運営協議会事務局

平成29年度因島技術センター撓鉄中級専門技能研修開講決定！！

匠の技「撓鉄」造船ニッポンの技能を伝承!!

11月6日～10日の5日間「平成29年度 撓鉄中級専門技能研修」を開講します！
匠の技と言われる「撓鉄」の技術を継承しようと、初級研修を平成16年より3年間開講し、平成19年より現在の中級研修を開講。本年で、通算14年目を迎える、因島技術センターで最も歴史のある専門技能研修です。

本研修は、線状加熱の作業ができる者を対象に複雑な曲面外板の施行方法の習得を目的として実施します。座学講義は、DVD教材やテキスト、パワーポイント副教材を用いて実施し、実技研修では4名1班に分かれ、プレス加工や、深絞りの皿型板、深絞りの鞍型板、純捻れ板の製作を行います。

また、実技研修の様子は適時ビデオ撮影し、翌日の座学講義の中で作業の問題点について確認し、実技研修に活かしていく内容となっています。

受講企業一覧

◎ 内海造船株式会社	1名	◎ 株式会社三和ドック	2名
◎ ｼﾞｬﾊﾟﾝﾏﾘﾝﾕﾅｲﾃｯﾄﾞ株式会社	2名	◎ 日立造船株式会社向島工場	1名
◎ 株式会社江田島造船所	1名	◎ 株式会社新来島ドック	1名
◎ 三好造船株式会社	1名	◎ 株式会社新来島豊橋造船	1名
◎ 米海軍横須賀基地	2名		計12名

＜詳細＞
研修期間：11月6日～11月10日までの5日間
研修場所：株式会社三和ドック
研修内容：①一次曲げ(皿型・鞍型)
②二次曲げ(皿型・鞍型)
③純捻れ板
④歪取り(座学)

平成29年度因島技術センター安全体感研修秋季定期講習開講予定！！

今年も安全体感研修「秋季定期講習」を開講予定です！！
因島技術センターの安全体感研修は参加型・体験型の研修となっており、危険回避の為にはどう行動すればよいかどういう行動が危険なのかをより身近に体感して頂けるプログラムとなっています。
通常であれば10名以上のオーダー型研修となっていますが、この定期開講期間中は1名からの受講が可能です。是非、この機会に新入社員のみならず従業員への安全教育に御利用下さい。

＜詳細＞
定期講習期間：決まり次第HPにてお知らせします。(11月中旬予定)
受講時間　：①08時30分～12時00分
②13時00分～16時30分
受講料金　：お1人様　3,240円（消費税込）
持参物：筆記用具・作業着・安全帽
安全靴（長編または短編＋脚絆）
安全帯（事務局まで御相談下さい）

心ころころ尾道
COCOROnomichi

＜お問い合わせ先＞
因島技術センター運営協議会事務局 担当　柏原 一志
TEL0845-26-6212 FAX0845-22-2203
http://www.city.onomichi.hiroshima.jp/itc/index.html

I.T.C Innoshima Technical Center
INNOSHIMA TECHNICAL CENTER SINCE 1999
Public relations magazine
ClassNK NIPPON KAIJI KYOKAI
第69・70号　　助成事業
平成29月12月1日発行
制作：運営協議会事務局

「匠の技」伝承完了!!

平成29年度因島技術センター撓鉄中級専門技能研修が修了しました！

撓鉄中級専門技能研修を11月6日（月）～10日（金）の5日間に亘り、株式会社三和ドックにおいて実施しました。本年度は会員企業のほか、愛媛、愛知、神奈川各県から参加があり9社12名での研修となりました。

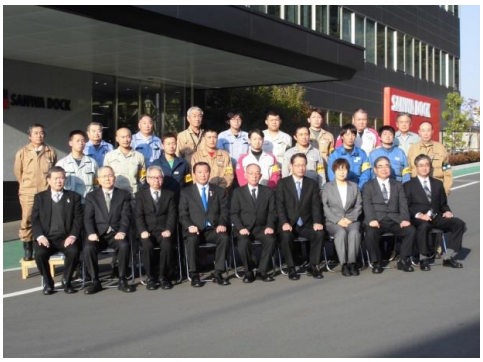
DVDなどによる座学講義により理解を深め、実技実習では、深絞りの皿型と鞍型を中心に各班2人1組に分かれて作業を行いました。

研修生は「匠の技」を少しでも多く学び取ろうと真剣に取り組んでおり、修了試験では、全員が良好な成績を修める事ができました。

研修の運営にあたりまして多大なご支援をいただきました関係機関の皆様をはじめ、快く施設を提供していただきました株式会社三和ドック様、熱意をもって指導していただきました指導員の皆様に厚く御礼申し上げます。

入校式

修了式



☆研修を修了した研修生から

◎良い勉強は出来たが、時間が足りなかった。
◎2人1組より、1人の方が勉強できると思った。
◎素人でも分かりやすく手取り足取り教えてくれた。
◎2人1組で行うのはいいが、実技のみの研修がもう1週間欲しい。
◎2人1組で協力し合って出来たが、他社の研修生とのコミュニケーションが取りづらかった。
◎実技をもう少し長く欲しかった。厚板や横曲りがきつい板を使用して欲しかった。

研修風景写真

研修生のアンケートで1番多かったのは実習時間を長くしてほしいということでした。

このアンケートで出た意見を今後の課題として、来年以降の研修で生かせて行ければと思います。

1週間という短い期間ではありましたが研修生の皆さんが自社でこの研修を活かし、ご活躍して行くことを願っています。

平成29年度因島技術センター安全体感研修秋季定期講習が修了しました

11月14日(火)～16日(木)までの3日間開催しました、安全体感研修秋季定期講習が無事修了しました。
今回の定期講習では、7社47名の受講がありました。お疲れ様でした、ありがとうございました。

因島技術センターの安全体感研修は参加型・体験型の研修となっており、危険回避の為にはどう行動すればよいかどういう行動が危険なのかをより身近に体感して頂けるプログラムとなっています。
通常であれば10名以上のオーダー型研修となっていますが、この定期開講期間中は1名からの受講が可能です。是非、この機会に新入社員のみならず従業員への安全教育に御利用下さい。

次回の定期開講は、1月開催予定です。

もう一つ上を目指して

平成29年度因島技術センター溶接中級専門技能研修を開講します！！

平成29年度因島技術センター「溶接中級専門技能研修」を12月6日(水)より開講します。

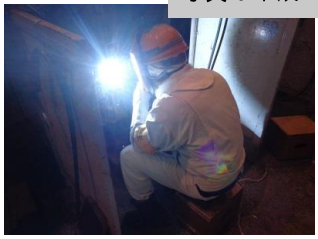
今年度は、4社9名にて実施します。会員企業の他、全国募集での申込みもありました。

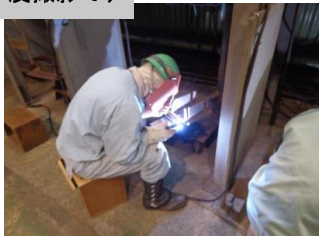
この研修は「手溶接コース」「CO2溶接コース」「TIG溶接コース」の３コースに分かれ実施されます。当センターの溶接中級研修では、技量向上だけでなく今取得している資格の「もう一つ上」を目指す研修と位置付けていますので、「TIG溶接」についても、NKの基本級の資格取得を目指します。

受講企業

内海造船株式会社	4名
株式会社三和ドック	2名
村上秀造船株式会社	1名
三好造船株式会社	2名

写真は平成28年度撮影です





心ころころ尾道
COCOR ONOMICHI

＜お問い合わせ先＞
因島技術センター運営協議会事務局 担当 柏原一志
TEL0845-26-6212 FAX0845-22-2203
http://www.city.onomichi.hiroshima.jp/itc/index.html

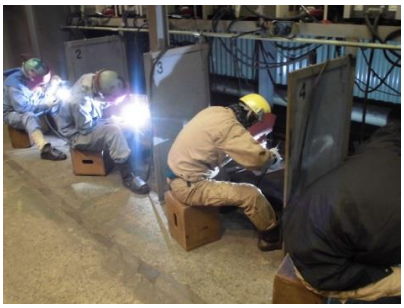
I.T.C Innoshima Technical Center
INNOSHIMA TECHNICAL CENTER SINCE 1999
Public relations magazine
ClassNK NIPPON KAIJI KYOKAI
第71号　　助成事業
平成30月1月9日発行
制作：運営協議会事務局

溶接専門技能研修が修了しました！

平成29年12月15日に因島技術センター溶接中級専門技能研修が修了しました。この度は4社9名での研修となりました。

平成25年度よりTIG溶接コースを取り入れ、因島技術センターでは5回目のTIGでのNK技量試験の資格取得となりました。

12月13日の試験では、TIG溶接の研修生だけではなくCO2溶接の研修生も受験し、緊張した面持ちでありましたが、研修の成果を活かそうと、真剣に取り組み、全員が合格する事ができました。



8日間に亘る研修では溶接の基礎を、座学及び実技の両面から学びながら「ワンランクアップ」のテーマの下、一人一人が常に問題意識を持って真剣に取り組んでいました。

研修生の皆さんは、本研修で習得した技能に自信を持って、現場に戻られても、日々の業務に邁進される事を願っております。

最後になりましたが、研修の運営に多大なる御支援を頂きました、国土交通省、一般財団法人日本海事協会、日本財団、一般社団法人日本造船工業会、一般社団法人日本中小型造船工業会、一般社団法人日本造船協力事業者団体連合会の皆様をはじめ、研修の実施に御協力を頂きました、内海造船株式会社、運営協議会の皆様、指導員の皆様に心より御礼申し上げます。

平成29年度因島技術センター配管艤装初級専門技能研修の研修生を募集しています。

平成29年度因島技術センター「配管艤装初級専門技能研修」の開講が決定いたしました。本研修は配管艤装の初歩として配管艤装の概要、簡単な管一品の製作、サポートの取り付け、配管及び合わせ管の取り付けについて座学講義と実技を通し、研修生一人一人の学びを確認すると共にそこから導かれる実践力を養います。

・日　程　平成29年2月6日（火）～2月9日（金）＊4日間
・定　員　10名（会員企業、全国募集含む）
・受講料　因技C会員35,000円　その他企業52,500円（テキスト代含む）
・場　所　内海造船株式会社因島工場　重井事業所

心ころころ尾道
COCORONOMICHI

＜お問い合わせ先＞
因島技術センター運営協議会事務局 担当 柏原 一志
TEL：0845-26-6212 FAX：0845-22-2203
http://www.city.onomichi.hiroshima.jp/itc/index.html

I.T.C INNOSHIMA TECHNICAL CENTER SINCE 1999
Innoshima Technical Center
Public relations magazine
ClassNK NIPPON KAIJI KYOKAI 助成事業
第72号
平成30月2月1日発行
制作：運営協議会事務局

平成29年度因島技術センター配管艤装初級専門技能研修を開講します！

平成29年度因島技術センター「配管艤装初級専門技能研修」の研修生が決定致しました。
この度は会員企業2社のほか、広島県・愛媛県・山口県・大分県からも申し込みをいただき、7名での研修となります。
2月6日（火）から2月9日（金）までの4日間開講し、配管艤装の概要、管一品の製作、サポート及び合わせ管の取り付けの知識と技能の習得を目指します。

座学講義は、一般社団法人日本中小型造船工業会作成のテキスト及び映像教材を用いて行い、実技研修では、フランジとスリーブ継手を有するＺ管の製作、Ｌ型の合わせ管の製作と取り付けを行うこととしております。

◊受講企業一覧◊

☆内海造船（株）	1名
☆本瓦造船（株）	1名
☆ツネイシクラフト＆ファシリティーズ（株）	1名
☆村上秀造船（株）	2名
☆（株）新笠戸ドック	1名
☆（株）臼杵造船所	1名

写真は、平成28年度のものです。

平成29年度因島技術センター安全体感研修冬季定期開講が修了しました

1月16日（火）～18日（木）までの3日間開催しました、安全体感研修冬季定期講習が無事修了しました。
お疲れ様でした、ありがとうございました。
因島技術センターの安全体感研修は参加型・体験型の研修となっており、危険回避の為にはどう行動すればよいかどういう行動が危険なのかをより身近に体感して頂けるプログラムとなっています。

通常であれば10名以上のオーダー型研修となっていますが、
この定期開講期間中は1名からの受講が可能です。
是非、この機会に新入社員のみならず従業員への安全教育に御利用下さい
次回の定期開講は、3月開催予定です。

心ころころ尾道
COCOROnomichi

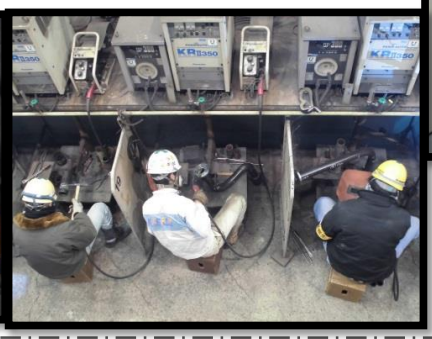
＜お問い合わせ先＞
因島技術センター運営協議会事務局 担当 柏原一志
TEL：0845-26-6212 FAX：0845-22-2203
http://www.city.onomichi.hiroshima.jp/itc/index.html

I.T.C INNOSHIMA TECHNICAL CENTER SINCE 1999
Innoshima Technical Center
Public relations magazine
ClassNK NIPPON KAIJI KYOKAI
第73号
平成30年3月2日発行
制作：運営協議会事務局
助成事業

平成29年度因島技術センター配管艤装初級専門技能研修が修了しました

平成29年度因島技術センター「配管艤装初級専門技能研修」が修了しました。
研修生の皆さんは懸命に配管艤装の基礎を学び、全員が配管艤装初級を修了することが出来ました。
カリキュラムの合間には、一人一人が何を学びたいかを確認し、自発的にも学べるよう、随時変更しながら行いました。
指導員とも、日々の疑問点や、会社に戻ってからの仕事に対する姿勢などのコミュニケーションをとりながらの研修となり、有意義な４日間であったかと思います。

最後になりましたが、研修の運営に多大なる御支援を頂きました、国土交通省、一般財団法人日本海事協会、日本財団、一般社団法人日本造船工業会、一般社団法人日本中小型造船工業会、一般社団法人日本造船協力事業者団体連合会の皆様をはじめ、研修の実施に御協力を頂きました、内海造船株株式会社、運営協議会の皆様、指導員の皆様に心より御礼申し上げます。



平成29年度因島技術センター安全体感研修春季定期開講が決定しました！

今年も安全体感研修「春季定期講習」の開講が決定しました！！
因島技術センターの安全体感研修は参加型・体験型の研修となっており、危険回避の為にはどう行動すればよいかどういう行動が危険なのかをより身近に体感して頂けるプログラムとなっています。
通常であれば10名以上のオーダー型研修となっていますが、この定期開講期間中は1名からの受講が可能です。是非、この機会に新入社員のみならず従業員への安全教育に御利用下さい。

＜詳細＞
定期講習期間：3月6日（火）～8日（木）

受講時間：①08時30分～12時00分
②13時00分～16時30分

受講料金：お1人様　3,240円（消費税込）

持参物：筆記用具・作業着・安全帽
安全靴（長編または短編＋脚絆）
安全帯（事務局まで御相談下さい）

心ころころ尾道
COCOROnomichi

＜お問い合わせ先＞
因島技術センター運営協議会事務局 担当　柏原一志
TEL：0845-26-6212　FAX：0845-22-2203
http://www.city.onomichi.hiroshima.jp/itc/index.html